

善徳寺だより 226号



みんないい

現代は多様性を認める時代です。年齢、性別、学歴、国籍、志向、宗教など、違う考え方を受け入れることによって、新しいものが生まれてくるというのです。

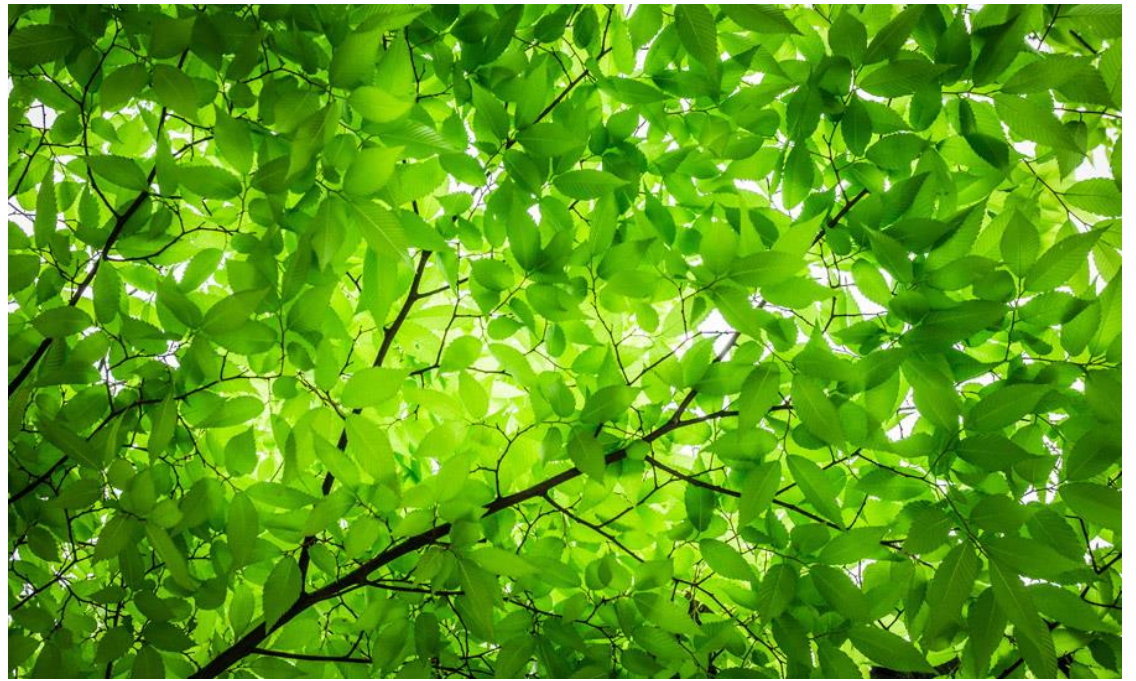
金子みすゞさんの「みんな違って みんないい」という詩があります。人と比べることなく、それぞれの価値を見出す仏さまの眼差しのようなのです。正信偈に、「大悲無倦常照我」とあるように、さまたげなく照らされているのです。その眼差しに照らされるというのは、仏様に受け入れられるということです。

私たちの生活で、受け入れにくいものがあります。病や老いや死です。私も数年前に大病の経験をしました。「なんで私が病気に?」、「この命終わってしまうのか?」、「家族はどうなるのか?」と、病気が発覚して心配や怒りに苛まされました。

しかし、怒っても叫んでも、病気は治りません。なかなかしんどいことですが、結局は病気を受け入れるしかないのです。

勘違いされている方が多いと思うのですが、宗教はこういった災いを避けたり、治したりするものではありません。こういった災いを受容する価値観を与えてくれるものなのです。

病気であろうと、歳をとってつまらなくなったとしても、命を終えることになったとしても、「みんないい」世界が仏教にはあるのです。



夏法座のご案内

だんだんと暑くなってきました。いかがお過ごしでしょうか? 「自粛疲れ」という方も多いのではないのでしょうか?

さて、6月の夏法座ですが、新型コロナウイルス感染予防の観点から、下記のように日程を短縮して勤修することとなりました。本堂は工事中ですので、庫裏で換気に気をつけて行います。体調もよく、ご都合のつく方は、マスク着用のうえお越しください。

よろしくお願いいたします。

日時 6月23日(火) 13:30~15:30

講師 渡邊幸司先生(佐伯区光乗寺)

新型コロナウイルスの一日も早い終息を願うばかりです。

なお、今法座の準備は、寺内のもので行います。

おうちにお仏壇を!

前号で「お参りのススメ」を書いたところ、「お家にお仏壇がないのだけどどうしたら良いですか?」との質問をいただきました。「お仏壇屋さんでお求めください」と答えたと、「我が家では、まだ亡くなった人がいないので」との返事。どう思われますか?

ご家族が亡くなられたことで、お仏壇を求められる方は多いです。しかし、亡くなられた方がおられなくても、お仏壇を求めることは、決しておかしいことではありません。お仏壇は、ご本尊である阿弥陀如来様を中心に、仏さまのお浄土を表しています。自分の命の往く末を尋ねる場所だからです。

大きなお仏壇を置くところがない方には、最近はやりの小さくおしゃれなお仏壇をお勧めします。

また、本願寺では近年の住宅事情を鑑みて、右にある小型のご本尊「いちよう」、「きく」を販売しています。遠方のお子さんへいかがでしょうか?

善徳寺までお問い合わせください。



🐾 今月のさくらさん

「犬のおまわりさん」という曲があります。また、漫画などでは、犬が警察官役になることが、多いように思います。なぜ犬が警察官なのかご存知ですか？

先日、ある動物番組を見ていて、その謎が解けました。犬という動物は、「平和」を好むのだそうです。そう言われれば思い当たることあります。例えば、けんかの仲裁。我が家では、毎日のように激しい兄弟喧嘩が勃発しますが、そのたびに、さくらが走って来て二人に跳びかかっています。確かに喧嘩を止めようとしています。

また、敷地に家族以外の者が入ってくると、発見次第わんわん鳴きます。これは、「入るな」と警告し、私たちを警護しています。犬の鳴き声は、本当にやかましいですが、犬は家族を一生懸命守る警察官なのです。

この写真は、さくらの父(左)と母(右)です。明らかに母に似ています。



本堂工事進捗情報

本堂の工事が進んでいます。現在、天井の格子への漆塗りが終わりました。京都の職人さんが3名、3週間、朝の8時から晩の7時ごろまで、本堂にこもり仕上げてくださいました。

これから、格子の交差するところに、十字の金具が打ち付けられます。内陣の天井にも打ち付けられていますが、かなり豪華な見栄えになるかと思います。8月中旬の完成までに、願わくはコロナが終息して、みなさんと一緒に心から喜びたいです。



知っておきたい仏事いろいろ

念珠(ねんじゅ)



- ・念珠は主に、仏前で礼拝するとき用いる法具です。
- ・念珠は大切な法具ですから、投げたり畳や床の上に直接置いたりせず、ていねいに取り扱いください。
- ・念珠を身につけることは、門徒の大事なたしなみのひとつです。家族の一人ひとりが、かならず念珠をもちましょう。

〈念珠のもちかた〉

- ・合掌のときは両手にかけて、ふさを下にたらし、親指でかるくおさえます。
- ・合掌しないときは、左手にもちます。

門徒式章(もんとしきしょう)



仏事に際しては、僧侶も門徒も服装をととのえます。門徒の方は、念珠とともに「門徒式章」を着用し、威儀を正しておまいりしましょう。また、門徒式章の首後ろ側部分に下がり藤紋があるときは、上下逆にならないように気をつけましょう。

いずれも、仏具屋さんで販売しています。「浄土真宗本願寺派」のご門徒であることを伝えて、お求めください。宗派によって、形など違います。

善徳寺幼稚園の宣伝



善徳寺幼稚園では、「おかげさま」「ありがとう」「なかよく」の仏教精神を根本に、「遊び」「基本的な生活習慣」「善悪の判断」を養う教育を行っています。

特に「遊び」は、子どもたちにとって、とても大切な育ちの源になります。しかし、近年、遊びに興じきれない子どもが、多いように思います。スマホやゲームでの遊びだけでは、情報や楽しみが与えられるばかりで、「自ら考え創造していく」という生きていくうえで大切なものが欠如するように思います。

自らが創造し没頭できるような「遊び」を、子どもたちの日々の生活の中から教職員一同学びたいと思っています。

なお、令和3年度の入園募集は、令和2年9月11日(金)から入園願書配布、10月1日(木)に願書受付・面接をいたします。また、満3歳入園の「年々少組」ご希望の方は、誕生日の1か月前より願書受付、面接をいたしますので、入園願書を請求ください。ただし、年々少組の定員は5名となっておりますのでご注意ください。

18時までの延長保育、長期休暇中の預かり保育(8時から18時)も行っています。幼児期は人間形成にとって重要な時期です。環境の整った当園へ、ぜひお越しください。 ☎845-0039(幼稚園)